

黒沢洞合

自然公園

KUROZAWA DOAI NATURE PARK

北黒沢

クヌギやヤナギの林では、カブトムシやクワガタムシなどが見られます。（樹液にはスズメバチも来るので注意しましょう）

ヤナギ林

池にはトンボのヤゴなどの水生昆虫やイモリ、カエルなどが見られます。水の浄化に役立つイグサやスイレンなどの水草も植えています。

ビオトープ池

原っぱでは、バッタなど草原性の昆虫類が見られます。秋にはチガヤの紅葉や、ススキも見どころです。

ススキ原

ふかふか原っぱ

シンボルツリーのエノキ

ほのほの池

はらはら原っぱ

散策路

気をつけましょう



オオスズメバチ
クヌギなどの樹液にくることがあります。



ヤマウルシ
さわらないよう、ご注意ください。

土手の草地には在来の野草（アヤメ、ワレモコウ、ワラビなど）が数多く見られます。

野鳥が好む実がなる木を植えてあります。

このトイレはバイオトイレといい、木屑と混ぜたバクテリアの働きで汚物を分解しています。水洗トイレと違って水を使用しないため、汚れた水もでません。



オニヤンマ
水のきれいな川が好きです。



ノコギリクワガタ
クヌギの樹液が大好きです。



ツリガネニンジン
秋につりがね形の花を咲かせます。



アヤメ
梅雨のころに花が咲きます。

よく読んでから利用しましょう

- この公園は里山の動植物の保護・保全と自然観察を楽しむ目的で造られたビオトープ公園です。園内は、いろいろな生き物がすめる環境づくりをしています。このため、公園内では次のようなことはしないでください。
 - 火気の使用（花火、タバコ、バーベキューなど）
 - 犬の散歩
- 公園の外の民有地には入らないでください。

- 危険な生き物に注意してください。
 - スズメバチ：クヌギなどの樹液にくることがあります。
 - ヤマウルシ：さわらないよう、ご注意ください。
- 幼児の利用は保護者同伴でお願いします。
- ゴミはすべてお持ち帰りください。
- 公園内の施設や看板にいたずらしないでください。

.....公園エリア

この公園を造った経緯

この公園は、三郷村合併50周年記念事業として三郷中学校の生徒たちが考えた黒沢自然公園プランをもとに計画しました。設計や工事にも生徒達が協力して、3年間で造りあげた、自然に親しむための公園です。

- 1年生の時（平成16年度）
どんな公園にするかを話し合い、自然とふれあう、遊具で遊ぶなど、たくさんの意見の中から、何回も討論を繰り返して、黒沢自然公園プランがまとまりました。
- 2年生の時（平成17年度）
植物・昆虫・鳥・魚・公園の5つのグループに分かれ、身近な公園を回って学習を重ねたことを、設計に取り入れてもらいました。
- 3年生の時（平成18年度）
公園の工事で植樹や池の防水シート張りを手伝いました。また、今までの活動を踏まえて、公園の名称やこの案内看板のデザインを考えました。

黒沢洞合自然公園とは

「洞合」は北黒沢と南黒沢の合流点付近に残る地名で、洞合より下流が黒沢川となります。三郷地区では最も良好な里山の自然環境が残っている場所でもあります。このほど三郷村合併50周年事業のひとつとして計画された黒沢洞合自然公園がここに完成いたしました。この公園は、里山の自然にふれあうことを目的としたビオトープ(生物のすみ場所)公園です。四季を通じて洞合周辺に息づく多くの動植物たちとの出会いを楽しんでください。

平成19年3月8日

安曇野市教育委員会

施設の特徴

◆ ビオトープ池とせせらぎ

トンボやミズカマキリなどの、水生昆虫が自然発生できる環境を整えました。渇水時でも水が無くならないように工夫されています。

◆ 保全された植生

工事に伴う改変を最小限にして、在来の植生を保全しました。ウバユリやツリフネソウ、エゾイラクサなどの洞合本来の植物が公園周辺に今も残っています。

◆ 豊富な生物

洞合周辺は、三郷地区でもっとも里山的環境を残している場所。黒沢山から連なる森林帯が回廊となって公園の周囲を覆っているため、昆虫や鳥などの生物が豊富に見られます。

◆ バイオトイレ

環境に配慮し、水を使用しないバイオトイレを設置しました。微生物によりし尿を分解し、においもほとんど気になりません。



高山チョウ コヒオドシ(県天然記念物)

施設整備の概要

名称	黒沢洞合自然公園	場所	安曇野市三郷小倉洞合地区
面積	5,646 m ²		
施設	ビオトープ(池・緑地・植栽等)、園路、バイオトイレ、せせらぎ、ベンチ等		
総事業費	51,889千円(用地費・設計監理費・工事費)		
設計監理	(株)アンドー	施工	(株)信州グリーン

事業の経緯

- 平成16年6月 三郷村合併50周年記念事業の一つとして「ふるさとの森づくり」を計画。
- 平成17年3月 三郷中学校1年3組の生徒たちが、地域学習の成果を「黒沢川自然公園プラン」として村に提言。
- 平成17年7月 県生涯学習フォーラムにおいて、学社連携の事例として発表。
- 平成17年7月～ 現地調査と設計開始。2年5組が施設内容の検討を進める。
- 平成18年3月10日 着工。3年生が工事施工にも関わる。
- 平成19年3月8日 竣工。三郷中学校3年生が全員参加して記念式典開かる。

